

# 「語りと劇による『源氏物語』」の出演者募集

東京外国語大学では「教養日本力G P」が中心となって『源氏物語』の舞台化を企画しています。世界の古典である『源氏物語』を、抜粋された原文による語り（朗読もしくは暗唱）と、日本語による劇のコラボレーションによって舞台化しようとするものです。公演は来年1月下旬を予定しています。

企画の実現に向けて、上記の出演者を広く募集いたします。「劇」は『源氏物語』から汲み取られる情報から、虚構の場面として構築されるもので、脚本は本学教員が担当します。練習は10月よりおこなわれる予定です。18歳以上の方であれば、経験・年齢を問いませんが、土、日を含めて週三回程度府中市朝日町の本学でおこなわれる練習に参加できる方に限ります。ふるってご応募ください。

主要なキャストは以下の通りです。

光源氏：美貌と才知に恵まれた貴公子。女性遍歴を重ねるが、次第に人生の無常に直面する。

桐壺帝：源氏の父。桐壺の更衣との間に生まれた源氏を溺愛する。

藤壺の宮：桐壺帝の後妻。源氏との間に不義の子である冷泉帝を生む。

葵の上：源氏の最初の妻。気位が高く、年下の源氏に親しまない。

頭の中将：源氏の親友にしてライバル。男気のある性格。葵の上の兄。

紫の上：源氏の正妻格の女性。後年は他の妻への嫉妬に苦しむ。

明石の君：源氏が明石で出会った女性。後京都の六条院に移り、成功を収める。

明石の入道：明石の君の父。娘を入内させることを夢見、実現する。

夕霧：源氏の息子。頭の中将の娘である雲居の雁と純愛によって結ばれる。

雲居の雁：夕霧の妻。後に夕霧の女性関係に悩まされる。

近江の君：頭の中将の落とし種。無教養だが元気な町娘。

惟光：源氏の忠実な従者。源氏の恋愛の立役者。

全体では約16名を予定。

上記について、参加を希望される方は、氏名・住所・電話番号・年齢・職業・希望を明記して下記にご連絡ください。

連絡先：教養日本力G P [genji-nihonryoku@tufs.ac.jp](mailto:genji-nihonryoku@tufs.ac.jp)

締め切り：7月12日 7月中旬にオーディションをし、配役を決定する予定です。

「語りと劇による『源氏物語』」実行委員会 代表 柴田勝二（本学教員）